



▲一つ一つ、お母さんたちが丁寧に作り上げます

そんな願いを込めた言葉は、変化しながらも活動を続けていく、このグループの背中をそっと押しているようだった。

「このグループで、いろんなことができたらい」

まるで何かに導かれたかのように出会い、そして繋がった小さな絆。それは、この地域の大切な宝物の一つだ。

「とても面白いグループ。いどばた会議の進化版みたいなものかなあ…。この地域に住んでいても知らない人もいる中で、このグループを通じてみんなと知り合えたことが嬉しいですよ」と語る一人の言葉に、全員がうなずいた。

「安心安全に食べられるので、たくさん召し上がってください」（川添さんより）

「ごまちゃんが紡ぐ笑顔の先には、いつも楽しく語り合う、佐久間パンプキンレディースのお母さんたちの姿がある。」

絶えることのない笑い声が、玄関を出てからも聞こえてくる。

メンバー一人一人の温かい思いと真心をふんだんに詰め込みながら出来上がったいくごまちゃん。その思いが何よりも最高の調味料であるからこそ、多くの人に愛されているんだと感じた。

売上にこだわらない、何よりこの場が楽しければ、そしてごまちゃんも多々の手に渡り、たくさん笑顔を生んでくれるなら…。

たくさん召し上がってください



▲心地よい食感と、口に広がるごまの風味が特徴



▲「ごまちゃん」のラッピングをする川添さん



「佐久間の子供たちに安心安全なお菓子を食べてもらいたい」という想いをきっかけに、何度も試行錯誤を繰り返して、完成した手作りのお菓子「ごまちゃん」。

「いろいろな人に支えられて、ここまで来れた」そう語る代表の川添和枝さんを含め、佐久間在住の元気なお母さんたち8人で活動している。

「佐久間パンプキンレディース」は、平成8年ごろに結成された。

子供たちに、安心安全なお菓子を

「ごまちゃんを作っている女性グループ」が、優しいきな粉に包まれながら、今にも踊り出しそうなねじれた姿で、おぼんの上に重なり合っている。

誰に笑顔を届けようか…。そんなワクワク感が伝わってくるようなごまちゃんが、一つまた一つと出来上がっていく。

温かな陽が差し込む佐久間地域。細い路地の途中にある昔ながらの一軒の家に、地域の8人のお母さんたちが集まり、にぎやかにお菓子を作っている。

暮らしが見える。感じる体温。
Tenryu + Plus



安心安全をご提供 いどばた会議の新たな形

「味、のある暮らし case.7 「佐久間名物を作るお母さんたち」